

# ひめだ高宏ニュース

No.1133

16.12.20

## 今年もお世話になりました。

今年も参議院議員選挙など大変お世話になりました。異党政治の終らせをためたためにも次の総選挙でも日本共産党の議席を伸ばしたいと思っております。今年のも「めでたニュース」は今年で終わります。体調に十分気を付けて、新しい年をお迎えください。

## 12月定例会議会報告

### 議案8件と決算認定に反対

12月14日(水)12月定例会議会が終りました。日本共産党市議団は、本会の提案した44件の議案のうち8件に反対。反対討論は...

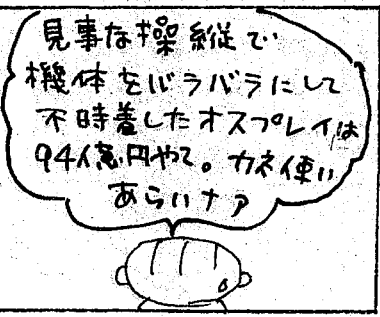
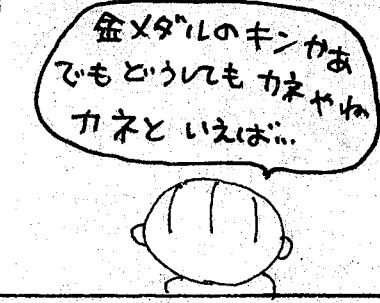
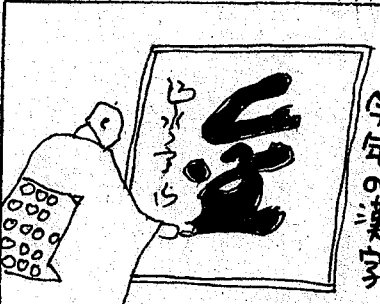
議案7号は一般会計予算ですが、松ノ瀬・若原共同... 議案26号は松ノ瀬・若原... のこの共同浴場を地域の... 運営委員会に指定管理する... ものですが、交付金としても... に利用料が運営委員会に入... る仕組みになってい... は賛成できません。

浴場と4か所の自転車等駐車場の指定管理のための債務負担行為の予算、汐見団地建て替えに関する予算に賛成できません。

議案13号は印鑑条例の改正で、個人番号カードを利用しているコンビニで印鑑証明を交付できるようにするものです。マイナンバー制度は情報漏えいの危険性があり、その危険性を拡大するコンビニ発行には反対。

議案26号は松ノ瀬・若原のこの共同浴場を地域の運営委員会に指定管理するものです。交付金としても利用料が運営委員会に入る仕組みになってい... は賛成できません。

フリーの人々



議案41、42、43号は汐見団地建て替えに係る新築工事、電気設備工事、機械設備工事の工事費を削減する。汐見団地の当該地域の市営住宅は充足していません。

## 今週のフリーの人々

(その19)

今年の漢字は「金」

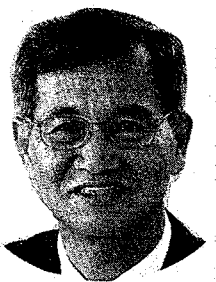
日本漢字能力検定協会が主催し、漢字一文字で今年の世相を表す年未恒例の今年の漢字に「金」が選ばれました。応募総数15万3562票で「金」は6655票。12月5日の金メダルラッシュ、外務省の政治介入、イタロー選手の本音、打の金塔、トランプ氏の金髪、DPPの口太郎の衣装などが理由に挙げられています。60年

広く市民への公募や入居が行われておらず、市営住宅のあり方に問題があり認められません。

議案51。和歌山市家庭教育支援条例の制定は、家庭

今年(2017年)12月(ロンドン)に続く回田ということで、金メダルが好きな人が多いようです。ちなみに2位は選、3位は選、4位は選、5位は選、驚きのこと。4コマまんがの題材としてはもっと違った新しい漢字を選人でほしかったと思います。

私が「金」で思い浮かぶのは地方議員の政務活動費や年末の国会で強行採決された年金カット法案。金でなくカネやね?!



ひめだ高宏

や地域の教育力や子育ての力の低下を懸念し、家庭教育の支援を目的に制定する条例だということですが、家庭の教育力低下の要因は家庭にのみあるわけではなく、子育てに困難をもたらす様々な社会的状況があります。条例の制定より子育てを応援するため、学校給食の無償化などの具体的施策の実や就学援助の支給単価引き上げなど市の支援の思いを底上げこそ必要です。

(注)子育て施策の充実はこの条例がなくても、その気があればできます。この条例がなくても、子育て支援の充実が図れます。子育て支援の充実が図れます。子育て支援の充実が図れます。

12月12日(月)JABELで「共謀罪」の学習会が開かれ、私、ひめだも参加。この学習会は、県地評、自由法曹団、新婦人、国賠同盟、和商連、機関統協会、救済会の7団体によって計画されたということ。講師は、自由法曹団和歌山支部事務局長の芝野友樹

# 凶暴政権が狙う「共謀罪」



の野面を思ってください。次回定例市議会は23日に、弁護士。市民の心の中を監視?! 「共謀罪」の狙うもの。と題し、講演。近代刑法の原則は、人の生命・身体・財産などの法益を侵害する「行為」のみ犯罪とし、法益侵害その可能性がなければ刑罰の対象にならない。「共謀罪」

は行為をなく「共謀罪」だけで刑罰を科する犯罪とするもので、近代刑法の原則と憲法に違反するとのこと。政府は国際組織犯罪防止条約を批准するために必要だと説明するが、条約は国内犯罪の共謀を罰することは求めていない。犯罪対象が曖昧で、市民運動が弾圧されたり、人権が侵害される危険がある。コワイヤア!

# 子どもたちは日本共産党です

## 子ども医療費助成②

厚生労働省は16日、子ども医療費助成する市町村に対し、国民健康保険への国庫補助を減らす罰則措置について、18年度から未就学児向けの減額

廃止の方針を決めました。未就学児の医療費の自己負担割合は2割ですが、すべての市町村が独自に助成しています。しかし、国は受診機会が増え医療費増加を招くと懸念し、罰則措置を自治体は財政支援に逆行すると批判し、未就学児までの制度として無料化を求めました。結局、国

は未就学児までの助成について罰則を禁止し、廃止の条件として親の所得制限を設けたり、病院窓口で一部負担を求める考えも断念しました。未就学児向けの助成で減らした負担金は約6億円。減額措置廃止で受けたい自治体の予算は助成拡大に活用可能です。

**新春集会のおしらせ**

- 1月13日(金) 18:30~  
アパロ-U 3階の国3階  
会費 5000円  
日本共産党県委員会(425-4111)主催
- 1月29日(日) 11:00~14:00  
片男波・健康館  
会費 500円(昼食飲み物)  
日本共産党市南がわクワ後援会主催

**笑って暮らせる日本をつくらう**

7:00~9:00

午前 お話  
ひめだ高専の市政報告  
原やすひら 県党書記長  
ほか

午後 お楽しみ  
・二胡演奏 朋友  
・落語 楽落亭野花  
・唄と踊り うりおんの花

# 次号予告おしらせ

1月1日付けの8日付け赤旗日曜版が合併号となるため、次号ひめだニュースは15日付け日曜版の2ページとなります。

